

## 会長就任挨拶

公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会  
公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会  
会 長 坂 本 久

この度、全宅連・全宅保証会長に再選されました坂本久です。会長就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

さて、ご承知のとおり年初より全世界にてコロナウィルスが感染拡大し、我が国でも緊急事態宣言の発出、外出自粛・休業要請など人の移動が制限され未曾有の事態となっております。8月に発表されたGDPの年率換算はマイナス27.8%で戦後最悪の下落となり、未だ出口が見えない状況です。

このような中、本会では窮地にあるテナントへの家賃助成措置を要望し、7月より家賃支援給付金制度が発足しました。また、成長戦略の一環として銀行の不動産仲介業解禁検討の動きをいち早く掴み、関係各方面に要望した結果、解禁検討は原案から削除されました。これらは大きな成果と自負しております。

百年に一度の危機の中、10万会員の経済活動と40万従業者の雇用の維持は大命題であり、本会では以下の諸施策を講じてまいります。

税制では、来年の固定資産税評価替えでの商業地の課税標準の一定期間の据え置き、住宅ローン控除の控除期間の拡充措置、住宅取得資金贈与制度に係わる非課税限度額の据え置き等を要望し、不動産市場の冷え込みの緩和を図ります。

また、政府の掲げる「新しい生活様式」にマッチしたオンラインやWebを活用し更なるデジタル化について取り組んでいきます。

まずは、この8月よりクラウド型の書式作成システムを稼働させ利便性を向上させると共に、9月にはホームページを一新、そして今後はWebによる研修システムの整備・充実を図る所存です。更に本会の各種会議をオンラインを活用して行い、事業執行の迅速化を図る所存です。

昨年のワールドカップラグビーの「ワンチーム」の理念の元、全宅連、全宅保証、宅建協会等、ハトマークグループの連携強化と組織力向上により今後も皆様の業務支援を念頭に公益活動の充実を図ることをお約束し、私の挨拶とさせていただきます

**宅建協会**

人と住まいをつなぎます。

